

五城目小学校150周年記念大運動会

5月25日、五城目小学校で運動会が開催されました。今回のテーマは「Key～赤白共に歴史と絆つなぐバトン～」でした。赤組と白組に分かれた生徒たちは、徒競走や玉入れ、親子での二人三脚、リレーなどの競技に懸命に取り組みました。



閉会式の様子



開会式では150年の歴史を背負い全校行進



学年別赤白対抗リレー！



みんなでつなぐ大玉リレー！



徒競走では、各学年が全力疾走！

五城目第一中学校体育祭

5月30日、五城目第一中学校体育祭が行われました。2年ぶりの屋外開催となった今回の体育祭では、生徒たちが各学級ごとに組まれたチームの応援を背に徒競走や綱引き、リレーなどに全力で取り組みました。



クラスの団結力が試される学級対抗綱引き！



100m徒競走で全力疾走！



円陣を組んで一致団結！



ゴールはすぐそこ！



勝利を目指してバトンをつなぐ！



みんなでつなげよう人権の輪！



アユの稚魚を放流する園児たち

花の植栽を通じ 人権の大切さを学ぶ

6月12日、五城目小学校で「人権の花植栽式」が行われました。花を植える中で人権の大切さを実感することを目的に、全国で行われている

人権の花運動。当日は、1年生と6年生がマリーゴールドの苗の植栽活動を通じ、互いに協力し合い相手を思いやることの大切さを学びました。

もりやまこども園園児が アユの稚魚を放流

6月7日、馬場目川漁業協同組合主催「アユ稚魚放流事業」が中屋敷橋（平ノ下）付近の河川敷で実施されました。当日は、もりやまこども園本園・大川分園の5歳児の園児が参加し、「元気に育ってね」と声をかけながらアユの稚魚約2、500匹を馬場目川に放流しました。

森山の魅力を存分に堪能 「あきた里山フェス」

5月25、26日、あきた里山ネットワーク主催「あきた里山フェス2024 in 五城目・森山」が開催されました。初日は、地域活性化支援センターで講演会・シンポジウムが開かれ、主催者を代表し工藤兼雄美さん（「もつと森山」をもりやまこども園園児が）が森山の魅力を語り、女優の市毛良枝さんが自身の山登りの経験を述べ、里山の環境を守ることの大切さを伝えました。2日目は、森山・高岳山の登山が実施され、参加者は、里山の魅力に触れ五城目の自然を満喫しました。

消防NEWS

消防庁長官賞を受賞

「令和6年度危険物安全週間推進標語」に、町消防本部職員である青木佑さんの作品が、全国からの応募総数10,003点の中から最優秀作に選ばれ、消防庁長官賞を受賞しました。

●最優秀作
【次世代へ
つなごう無事故と 青い地球】



朝市ふれあい館では、各イベントが実施



市神祭で朝市通りがにぎわう

6月2日、500年の歴史を持つ五城目朝市の守り神である「大市比売神」を祭る市神祭が開催されました。朝市ふれあい館付近では神輿が展示されたほか、五城目天翔太鼓のパフォーマンスなどが披露されました。朝市通りは、だまこ鍋・山菜料理など町の郷土料理で大いににぎわいました。